

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和6年9月18日

和泉市長 あて

団体名 のぞみ野街づくり推進委員会

代表者名 定中 英 昭

所在地 和泉市のぞみ野1丁目3番37号

電話番号 0725(55)1932

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	第21回 のぞみ野夏まつり2025
申請コース	(1) 公益活動支援コース ☐ チャレンジコース ☐ ステップアップコース (2) 地域活性化コース ☒ 地域活性化コース
事業費総額	2,760,000 円 (うち、対象経費 2,050,000 円)
支援金 交付申請額	800,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

団 体 概 要 調 書

フリガナ	ノゾミノ マチヅクリ スイシン イインカイ		
団体名	のぞみ野街づくり推進委員会		
団体の目的	緑ヶ丘校区 及び 近隣校区に対して、夏まつり等の活動を行い、地域活性化を図り、安心して暮らせる楽しい街づくりを目指しています。		
市内事務所の所在地	〒594-1105 和泉市 のぞみ野1丁目3番37号 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ <u>その他</u> （のぞみ野自治会館）】		
	電 話	0725（55）1932 [REDACTED]	FAX [REDACTED]
フリガナ	ミヤモト ヒデアキ		
代表者氏名	宮本 英昭		
連絡先 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	（連絡責任者氏名）※ フリガナ [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]		電 話 [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] FAX [REDACTED]
（住所）上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設 立 年 月	平成22年10月	主な活動地域	緑ヶ丘校区 他
会報等の発行	有（ 回発行） ・ <u>無</u>	会員数	21人
メールアドレス	[REDACTED]		
ホームページ	http://nozomino.main.jp/summer		
主な事業内容	夏まつりの実施		
主な活動の実績	長年続く夏まつり(令和2～4年コロナにより中止、令和5年より再開) 舞台演目は、ダンスパフォーマンスから吹奏楽・チアリーディング、鼓聖泉、大道芸、筒花火、阿波踊りを実施しました。また、模擬店では、子ども会、地域団体、協賛店舗等から様々な店舗が並びました。		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 （過去3年間の実績を記載）	年度	名称	金額（円）

事業計画書

1 事業名	第21回 のぞみ野夏まつり 2025	
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース □チャレンジコース □ステップアップコース (2) 地域活性化コース ■地域活性化コース	
3 事業の必要性（※別紙添付可）		
① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 和泉市全体の市民まつりが開催されなくなり、住宅地の多い周辺地域において、地域住民の交流が、少なくなっている。		
② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 地域住民の年齢差を超えた交流を図り、お互いへの思いやりや絆を深め「この街が故郷（ふるさと）やねん！」といえるような街づくりを目指します。 小さい頃に参加していた子供達が店番を手伝ってくれる等、ゲスト（楽しむ側）からホスト（楽しませる側）へと成長したことで交流が生まれています。		
4 事業内容（※別紙添付可）		
① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 ・ 模擬店は、魅力ある店舗が並ぶように、地域広報やマンション管理組合などの掲示板で出店を募り、子ども会、地域団体、協賛店舗などから出店者を募集します。 ・ 舞台演目は、毎年恒例の演目の他、一般の方にも募集をかけて、どんな年齢層の人も楽しめる内容を計画します。 ・ 継続して活動するためにスタッフおよびご意見を広く募集します。		
② 実施期間（日時）	2025年7月26日(土)	
③ 実施場所	桃山学院大学（予定）	
④ 主な対象者	小さな子どもからお年寄りまで（緑ヶ丘校区及び近隣校区）	
⑤ 参加予定者数	4,000 人	
⑥ 告知方法	和泉市広報、地域チラシ配布、ポスター掲示、ホームページ掲載	
5 事業スケジュール		
時期（月）	4月	推進委員会総会（実行委員会1回開催予定、のぞみ野夏まつり実行委員会立ち上げ）
	5月～7月	実行委員会 4～6回 開催予定
	7月26日	第21回 のぞみ野夏まつり 2025 実施
	7月27日	実行委員と模擬店出店者による会場清掃
	8月	反省会開催予定

6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	① 和泉市民まつりがなくなったことをきっかけに、過去17回開催されました。毎年、多くの老若男女が参加され、『まつり』に対するアンケートの結果も好評で共感を得られています。 ② 舞台の催しや模擬店は、子ども会、老人会、地域サークルなどから参加者を募り、多様な市民の発表の場となっています。文化の振興を図ると同時に、子ども達の健全な成長を促進する活動としても貴重な役割を果たしています。 ③ 地域住民の交流が薄れつつある現在、『まつり』を実施することでご近所の方々と顔を合わせ、地域のつながりを一層深めることができます。また、【離れていても心は一つ】という合い言葉のもと、東日本大震災をはじめとする被災地への募金活動を年々継続しています。 ④ 『まつり』を通じて文化の振興や子どもの健全育成を図ることはもとより、絆を深めることで、災害時においても助け合える地域作りにも広く影響を及ぼすと考えています。
② 継続性	⑤ 『まつり』の来場者数や、運営に関わるボランティアの人数(桃山大学生など)は、年々増加の傾向にあり、継続的に行われています。 ⑥ 地域の企業や地元の店舗から協賛をいただいています。
③ 実行性	⑦ 過去17回開催した実績があり、毎年複数回、会議を行いさらなる発展を目指しています。 ⑧ 運営、警備、舞台、模擬店等と組織を編成しています。過去、トラブルは発生していません。 ⑨ 経費が270万円程かかり、地元からの協賛金等だけではやっていけないため、申請させていただいています。 ⑩ 長年の経験者と新人スタッフが協力し、組織体制は安定しています。例年、非常時に備え救護班を設置し、医師(やよいクリニック様)にも常駐していただいています。
④ 協働性	⑪ のぞみ野地域を主体とした『まつり』ではありますが、ダンスイベントでは和泉市各地のサークルから広く募集し、模擬店では出店者募集後に会議を行い準備し、参画協力を得ています。 ⑫ 『まつり』をきっかけにして、顔見知りの方が増え、交友が広がり、様々な相互連携が期待できます。 (例 小学生の登下校見守り等の地域活動へ協力の呼びかけ) ⑬ 舞台演目では、年齢に関係なく皆さんと一緒に踊る「阿波踊り」や、模擬店でも様々な世代や地域の方々との交流が見られます。
⑤ 公開性	⑭ のぞみ野周辺地域へはチラシを配布し、その他地域へは、ホームページで情報を発信しています。また、市の広報にも掲載をお願いしています。 ⑮ ホームページでは『まつり』の雰囲気や伝わる写真を多く掲載しています。
⑥ 発展性 (先駆性・展開性) (集客性)	⑯ 『まつり』への参加者は、年々子ども達が増えているように見うけられます。初回からアルコールの持ち込みを禁止しています。また、模擬店・トイレの位置が分かるよう見取り図をホームページへ掲載し会場内にも看板を設置しています。 会場内警備は、スタッフ警備員に加え、プロ警備員も各所に配置するなどの改善を重ねてきました。 参加者の方々の意見に耳を傾けつつ、皆さまが安心して楽しめ、「来年も参加したい」と思えるような、みんなに愛される『まつり』となるため、努力を続けていきます。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収 支 予 算 書

事業の名称： 第21回 のぞみ野夏まつり 2025

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	460,000 1,300,000	地域自治会・マンション管理組合協賛金 地域企業協賛金
自主財源	200,000	のぞみ野街づくり推進委員会
合 計	2,760,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
<対象内経費>		
報償費	700,000	出演者御礼
旅 費	10,000	交通費・ガソリン代
消耗品費	100,000	掲示用ラミネート紙・模造紙・封筒・コロナ対策費等
食糧費	150,000	出演者弁当代 @1,000×130名=130,000 スタッフ作業時飲料代@200×100名=20,000
印刷製本費	70,000	チラシ2,000枚 A3 両面フルカラー
役務費	20,000	切手代・振込手数料
委託料	1,000,000	舞台・テント・電気設備設営費用・警備費・ゴミ収集代
対象経費計	2,050,000	
<対象外経費>		
報償費	130,000	団体スタッフへの作業謝礼、お花代等
旅 費	20,000	軽トラックガソリン代（個人使用分）
消耗品費	150,000	スタッフユニフォーム、景品（電化製品・商品券・文具セット等）
食糧費	80,000	当日スタッフ弁当代 100名
役務費	10,000	会議関係通信費、使用料（自治会館＋桃大電気代）
使用料	20,000	飲食を伴う会議費
その他	300,000	参加者へのお買い物券@100
対象外経費計	710,000	
合 計	2,760,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。